現在、好生館では、当館で保管する検体・診療情報等を使って研究を実施しています。この研究は倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、実施しています。

研究の詳細についてお知りになりたい、またはこの研究に対して利用・提供してほしくないと思われた際には、好生館の問い合わせ担当者までご連絡ください。

【研究課題名】腹膜透析カテーテル留置における新規二重固定法

【研究対象者】
2020 年 8 月～2026 年 9 月までの間に、腎臓内科において末期腎不全と診断され、腹膜透析を希望し腹膜透析用カテーテル挿入手術を受けられた方

【利用している検体・診療情報等の項目】
〔検体〕なし
〔診療情報等〕診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、手術方法、手術時間、など

【利用の目的】
新規手法を従来法と比較し、カテーテル異常や腹膜炎防止率などを解明することを目的としています。

【研究について】
遺伝子解析研究　（ 無 ）
営利企業との共同　（ 無 ）

【利用期間】
2020 年 8 月～2027 年 3 月までの間

【佐賀県医療センター好生館　研究責任者及び問い合わせ担当者】
研 究 責 任 者：腎臓内科　氏名　松本圭一郎
問い合わせ担当者：腎臓内科　氏名　松本圭一郎
対 応 可 能 時 間：平日 9 時 ～ 16 時
電 話　：0952－24－2171（代表）
E メール：rinsho@koseikan.jp(臨床試験推進部)